

**SR**<sup>®</sup> 株式会社 システムリサーチ  
SYSTEM RESEARCH

**SR**<sup>®</sup>  
SYSTEM RESEARCH

CULTURE BOOK

## 経営理念

時流に乗る経営

衆知を集める経営

運命共同体の経営

高能率・高配分の経営

顧客志向の経営

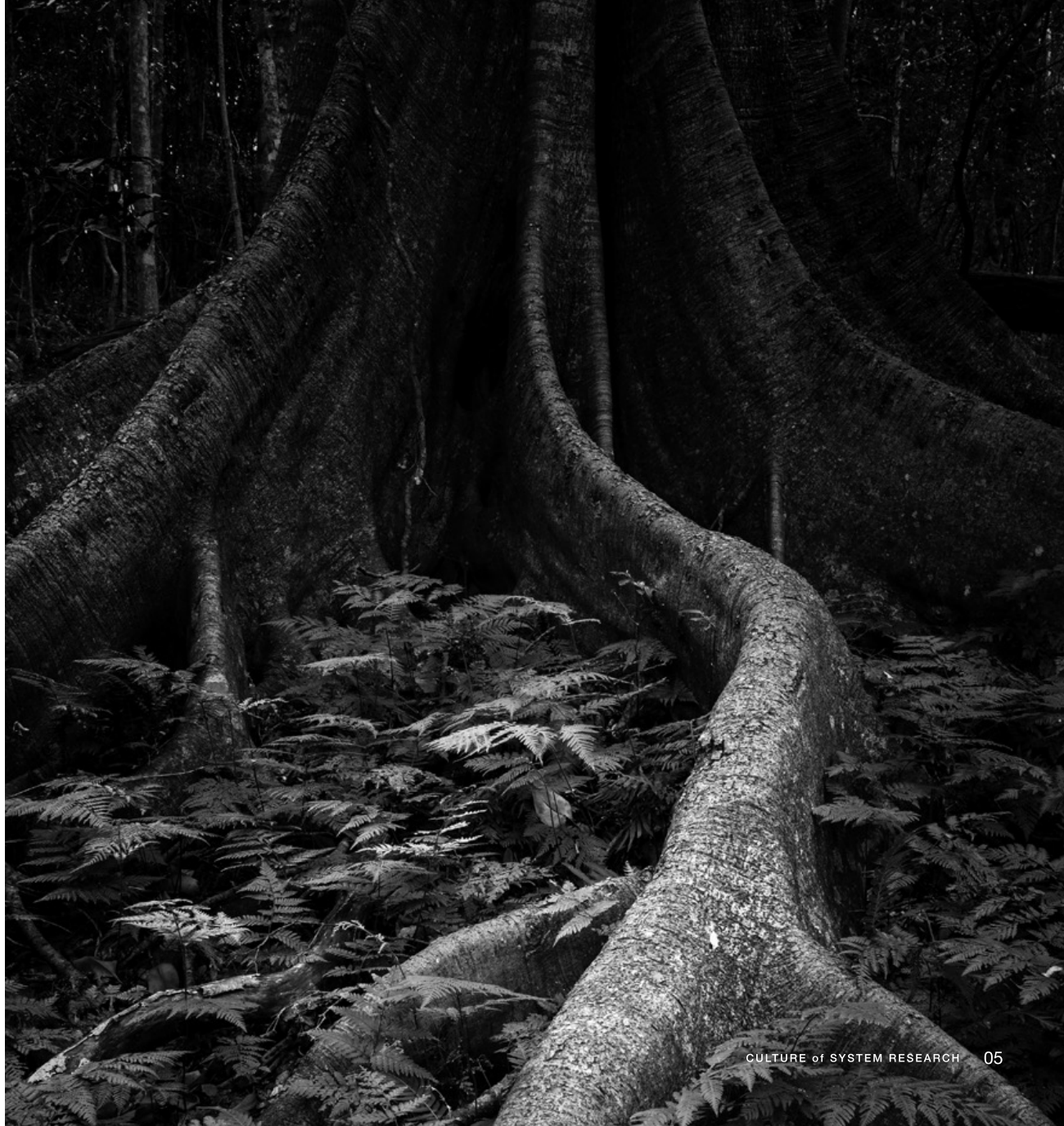
## わたしたちの 根幹にあるもの

システムリサーチが大切にすること。

コアとなるのは、いつでも「成長」。

進化するためにどうするかを、

常に考える基準とする。



# わたしたちは、 こうして 成長してきた

会社の規模が大きくなろうとも

「挑戦」をやめず、

変化を強みに歩んできた。

堅実な基盤を築いてきた上で、

さらなる成長を志し、

新しい一歩を踏み出しつづけてきた。



## 実績を つくってこそ 意味がある

日々向き合っている仕事も、  
ゴールに向けて進むプロセスも、  
実績を上げることによって  
初めて意味が生まれる。  
実績をつくるまで、決して逃げない、  
あきらめない、ごまかさない。  
実績とは、実在そのものだ。





## ビジネスに寄り添うITパートナー

### 経営ビジョン

プロフェッショナルとして顧客に頼られる存在になる  
誇れる技術で得意分野を磨き、新たな価値を創造する  
仕事を通じて成長し、社会への貢献と活躍を実感する

## ミッションステートメント

社員一人ひとりがITのプロフェッショナルとして、自覚をもつこと

顧客の信頼を得られる存在であること、あり続けること

確かな技術力で専門性と優位性を高め、追求し続けること

顧客が本当に求めていることは何か？

そこから価値創造につなげる主体性を持つこと

仕事を通じて自己成長を追求し、  
個々の能力を最大限に引き出すこと

社会への貢献を重視し、自分自身の活躍を実感すること



# 次の10年を見据えて


Next Vision 50thは、  
外部環境(経済環境・技術革新)の変化を踏まえつつ、  
「継続的な利益確保」、「企業価値の向上」、「雇用機会の創出」を  
目指します。

## 5つの取り組み

- 01** コア事業の拡大と高度化  
中部に加え、関東・関西マーケットの優良顧客の獲得と  
得意分野の事業特化・ソリューションの拡充を図る
- 02** Next事業への挑戦  
コア事業で培ったノウハウと知見を活かし次世代の  
中核事業となり得るビジネスの創出に挑戦する
- 03** 新たな価値を創出する技術力  
社会課題や経営課題の解決をデジタル技術で実現する  
エンジニアリング力をデザインする
- 04** 人的資本とバックオフィスの強化  
社内DXの推進とセキュリティの強化・ガバナンス向上  
ブランディングと採用強化で組織拡大をバックアップする
- 05** 従業員エンゲージメントの深化  
経営理念やビジョンを共有し、社員の連帯感を高め  
会社と社員が共に成長する仕組みを構築しドライブする







そして、  
広がる  
未来。

### 届ける価値

目の前のお客様一人ひとりに向き合い、応える。  
そのひとつひとつが、  
企業が企業として成り立つ上での礎、  
あたりまえのように今日も動いている  
ITが社会の基盤となっていく。

### さらなる成長の可能性

お客様の要望に応え寄り添うことから、  
本質的に求められていることを自ら提供して支える明日へ。  
そしてSIソリューションを主導する存在へ。  
可能性を見出し、仮説を立て挑戦することが  
システムリサーチの未来につながっていく。

意識はいつも、成果の先へ。

実績こそ君の实在だ。

実績のみが、君の自信、能力、そして勇気の  
最良の尺度だ。

実績のみが成長する自由を君に与えてくれる。  
他人あるいは自分自身に対してどんな言い抜けを  
考えつこうと、この事実を変えることはできない。  
覚えておきたまえ、実績こそ君の实在だ。

Harold Sydney Geneen

ハロルド・シドニー・ジェニーン

上記は、社長のバイブル書である「プロフェッショナルマネジャー」の  
一節で、ハロルド・ジェニーン言葉を引用しています。その中から  
心に留めている言葉を紹介しています。

## MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....